

注意事項

1. 出席について

- (1) 選手は試合指定時刻20分前までに、プレーのできる服装になって本部に出席を届けてください。団体戦は最低7名の選手がいないと失格となります。また、時間に遅れた場合、引率・監督者の先生がいなくても失格となりますので注意してください。
- (2) 出席確認の際に、ウェア等のチェックを行います。試合中に帽子を着用する場合は、帽子を着用してウェア等のチェックを受けてください。

2. 試合に際して

- (1) 試合方法は、トーナメント方式とします。
- (2) 試合前のウォームアップは1人サービス4本とします。
- (3) 審判は、主審1名、副審1名として、原則として対戦校から1名ずつを出してください。(ドロ一番号の早いチームが奇数ゲームD1、S3、S1の主審を受け持ち、対戦校が副審を出してください。)
- (4) 試合着は、テニスウェアを着用してください。Tシャツでは試合をすることはできません。また、ウェア・ソックス・帽子とも、ロゴ(商標)は13cm²以内とします。
- (5) ダブルスは、登録した10名の中のどの2人で組んでもかまいません。ただし、ダブルスとシングルの重複は認めません。試合の順番はD2、D1、S3、S2、S1の順で行い、実力順に並べなくてもかまいません。また、対戦校により、新しくオーダーを組み直すことができます。
- (6) 試合は1セットマッチとします。6-6の場合は12ポイントのタイブレークを行います。初戦は勝敗決定後もすべての試合を行います。他の試合は勝敗が決定したところで打ち切りとします。
- (7) ベンチコーチは1名とし、試合中は、コートの決められた位置にいないはいけません。助言や指導はコートチェンジのときのみ認めます。選手はベンチコーチ以外の者からいかなる助言や指導を受けてはいけません。ベンチコーチは登録された選手か引率教員に限られます。
- (8) ボールの判定については審判の判定に従いましょう。カウント、ルールの解釈についての異議、質問は申し出てよいが、選手及びベンチコーチに限られます。
- (9) 使用するボールは、1対抗6個とします。

3. 審判について

- (1) 審判は中立な立場に立ち、公正な判断をしましょう。
- (2) 主審・副審とも責任を持って担当するラインの判定を行いましょう。副審の担当するラインはサーブラインと副審側のサイドラインのみで、その他のラインは主審の判定によります。また、ジャッジはハンドシグナルでなく、観客、選手にわかるようにすべて声を出して行きましょう。事前のご指導をお願いいたします。

4. 応援について

- (1) サーバーが位置につこうとしたら、静かにプレーに注目しましょう。
- (2) インプレイ中は音や声を出さないようにしましょう。
- (3) エースやショットについては拍手や声援をして選手を盛り立てましょう。
- (4) 審判や相手選手に対してとやかく言うこと(野次)は絶対にしてはいけません。
- (5) コート外からのアドバイスはいかなるがあっても禁止であり、警告の対象となります。また、ラインジャッジ等の判定に関して口出しすることはできません。
- (6) プレーヤーのエラーに対しては、拍手はご遠慮ください。好プレーに関しては、敵味方関係なく拍手を送りましょう。

5. その他

- (1) J T A ルール(ルールブック)に準じます。
- (2) 会場にはゴミ箱がありません。ゴミの持ち帰りにご協力願います。